

クレジット売却希望事業者 PR資料

事業者情報	事業者名	株式会社バイウィル
	所在地	東京都中央区日本橋2-3-21 群馬ビル6階
	担当部署・担当者	サステナビリティ事業本部 齋藤 雅英
	電話番号	03-6262-3584
	電子メール	saito.masahide@bywill.co.jp
事業者紹介	弊社は、J-クレジットプロバイダーとしてJ-クレジットの創出支援から取引仲介、環境価値を活かしたブランド発信までをワンストップで手掛け、企業や自治体の脱炭素経営を総合的に支援いたします。扱うクレジットは森林吸収系、省エネ・再エネ系、非化石証書、I-RECなど幅広く、取引目的（カーボンニュートラル達成・情報開示・ブランド活用など）に応じて最適な提案をいたします。森林組合や地銀、地域企業との連携による「地産地消型クレジット」の仕組みづくりにも力を入れており、企業・自治体など多様な顧客に対しJ-クレジット売買を実施いたしております。 ◇事業内容 ・環境価値創出支援事業（クレジット創出） ・環境価値売買事業（クレジット調達・仲介） ・脱炭素コンサルティング事業 ・ブランドコンサルティング事業 ◇連携パートナー数：157 （金融機関：72、自治体：76、事業会社：9 /2025年10月時点） HP：https://www.bywill.co.jp/ どうぞお気軽にお問い合わせくださいませ。	

CO₂削減と地域貢献を両立し、企業ブランドを輝かせる”埼玉県農林公社”の森林クレジット



埼玉県農林公社が管理する秩父市の森林とは

秩父市は埼玉県内でも有数の森林地帯であり、埼玉県農林公社が管理する公社営林もこの豊かな森林の一角をなしている。

秩父地域では標高101m(玉淀ダム水面)から2,483m(三宝山)までの大きな標高差の中に、丘陵地の雑木林、山間地のスギ・ヒノキ人工林、さらに奥地には原生林が広がっている。

とりわけこのような多様な林相は、県内でも森林率が約8割に達するほど豊富な森林資源として知られており、溪流沿いの天然林、人工造林が進むスギ・ヒノキ林、里山雑木林が渾然と構成されている。

これらの森林は水源涵養・保安・景観・生物多様性といった多様な役割を担い、秩父市の自然と人の営みを支えている。



出典:<https://morinokatsujin.com/feature/feature03/>



出典:<https://map-it.azurewebsites.net/>

こんな方におすすめ

- ・ 自社排出量の削減に活用(GX-ETS(排出量取引制度)適用)
- ・ 商品やサービスのカーボンオフセット表示(例:カーボンオフセットガス など)
- ・ SDGs・CSR報告書に活用
- ・ 社員や顧客への社会貢献アピール

埼玉県農林公社が管理する森林から生まれるクレジット概要

創出時期	: 2026年度から8年間
創出量	: 4,000t-co2/年 前後 ※数に限りがあるため必ず購入頂ける訳ではありません
価格	: 直接お問い合わせください ※その他、詳細はお問い合わせください